

“あじの郷五勇士”

ビワひめのプチ食育

こんにちは、ビワひめです♡

ビワの旬は6月ごろで、初夏の季節感を感じさせてくれる果物です。

食べるときは、ヘタ(軸)を持って、ヘソ(下)の方から皮をむいて食べるのがおススメよ。

でも、私は傷みやすいから、強く押ししたりしないでね。



今月のあじな達人

上灘漁協女性部長 松本 洋子 さん

瀬戸内海沿岸で獲れた小魚を、骨ごとすり身にし、油で揚げたカルシウムたっぷりのじゃこ天は、独特の歯ごたえと素朴な味が人気です。



ふたみシーサイド公園のハート型のラブじゃこ天は、特に若者に好評で、行列のできる有名スポットとして知られています。

お店では、いつも元気で笑顔のかわいい上灘漁協女性部の皆さんが、おいしいじゃこ天を作って待っています！夕日を眺めながら、おいしいじゃこ天を食べてみませんか。

ふたみシーサイド公園じゃこ天売場
(☎986-1737、営業時間10:00~18:00)

伊豫國「あじの郷」づくり⑩

あじプロねっと

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、伊豫國「あじの郷」づくりが具体的に活動を始めた1年でした。手探りではありましたが、PRグッズ作成や各種イベント、キャラクター決定など、さまざまなことにチャレンジしました。

今年は1年間の経験と情報を踏まえ、さらに多くの市民の皆さんと一緒に、まちづくりに向かって前進していきたいと思います。

皆さんもぜひ参加してください。

「あじ郷」委員の抱負

昨年は、伊豫國「あじの郷」づくりの取り組みを広報するため、さまざまなキャンペーンを行いました。アンケートやキャッチフレーズ、キャラクターの公募に、多くの皆さんのご協力をいただき感謝しております。

また、「下灘びちびちハモまつり」など、各種イベントに参加し、交流を深めることができました。

新伊予市が誕生して、まもなく5年。市民間のさまざまな交流の芽ができ、親密さが芽生えつつあります。伊豫國「あじの郷」づくりの取り組みが、市民間の交流と一体感の醸成に寄与できれば幸いです。

私たちの取り組みは、民と官との共同作業でもあります。これからは、公共的なサービスを市民が担っていく時代です。市民と公務員とが共同作業をすることで、住民自治が深化し、市民の幸せにつながることを期待されます。

「あじの郷」づくりは、市民の皆さん全員の運動に広げたい企画です。サポーターの募集もしています。皆さんの積極的な参加を期待いたします。住民自治のキーワードは「参加」です。新年が、わが伊予市にとって、飛躍の年となりますよう祈念いたします。

伊豫國「あじの郷」づくり実行委員会
委員長 玉井 彰



伊豫國「あじの郷」^{くに}づくり事業報告

4月

「食育・食文化推進グループ」「地産地消グループ」「伊豫ブランド創設グループ」の3つの分科会に分かれて、具体的に活動開始！

6月

キャラクター・キャッチコピー決定のほり・ステッカー(第1弾)完成



キャラクター名「あじの郷^{くに}五勇士」
キャッチコピー「伊予市まるごとおごちそう」

7月

「食」に関するアンケート調査実施
住吉まつりあじの郷ブース出店

9月

「下灘ぴちぴち鱧(ハモ)まつり」開催！
3,000人を超える来場者にうれしい悲鳴をあげました。



10月

えひめこどもの城「市町PRイベント 伊予市編」あじの郷ブース出店

伊予農業高等学校放送部と協力して「ふるさとCM大賞えひめ」出品作品を制作しました。



伊豫國「あじの郷」小包便発送
大好評で、県外から注文が寄せられたり、各地から喜びの電話をいただいたりしました。

11月

キャラクター名決定！今後は、楽しいストーリーを考えていきます。
いよし市民総合文化祭&ふるさとフェスティバルあじの郷ブース出店
「食」セミナー『御食国若狭おばま「食のまちづくり」に学ぶ』開催

12月

伊豫國「あじの郷」づくりサポーター募集

今年もいろいろなことに挑戦していきます！